



何気なく交わされるあいさつにも礼儀の精神は脈々と

礼儀知らずは 恥知らず?



むかしから

ずっと。

受け継がれている。そこには古今東西不朽の価値がある。

忘れていないか？ 大切なこと

礼儀には脈々と受け継がれている伝統的な意味があり価値がある。礼儀だとか作法だとかいうと、そっぽを向いてしまう人もいるけれど礼儀とはそもそも、相手を人間として尊敬する気持ちの表れ。相手を敬う気持ちがなければ社会生活を気持ちよく過ごしていくことなどできない。あたりまえの毎日のあいさつ。私たちはしっかりできているだろうか？そして、私たちの日常の言葉遣いや態度。そこに、相手を敬う気持ちがあるだろうか？

心と形のドッキング

形に表さなければ心は伝わらない



心があっても
形にしなければ伝わらない



形があっても
心が伴っていないから伝わらない



そして
あいさつを返すこともなく
ふんぞり返る先輩たち。
なんかヘンだと思わないか？

虚礼を考える
形だけの礼儀や作法を「虚礼」という。
相手を敬う心もなく
「コンチワァー」を連発し
先輩にあいさつする後輩たち。

T.P.O.を考えた言動ができているか？

言葉や態度の乱れは世の中全体の問題。社会人でもあきれてしまう人はいる。みんな社会に甘えているのだ。中学生の私たちは、何もそれをまねることはない。せめて私たちの世代から「とき」「ところ」「場合」を考えた言動をしっかり身に付け、後世に伝えていきたい。

Time とき ねえねえ、これでいいじゃん。

Place ところ あのね…

Occasion 場合

あなたが考えるT.P.O.

日常生活の中で「T.P.O.」のずれた場面に出会ったことはないか。あるいは、こんなことはおかしいと思ったことはないか。敬語を使えないお兄さんやお姉さん、病院の待合室で大声を出して笑っている見舞い客。言葉遣いも態度も、人のことなんておかまいなし。こんな世の中、なんとかしたい。

あなたが目にした「これはおかしい」と思った場面を考えてみよう。

これはおかしいと思うこと	なぜそれはおかしいのか？
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>